

特別展

登呂のいす展

平成27年10月10日土 - 12月6日日

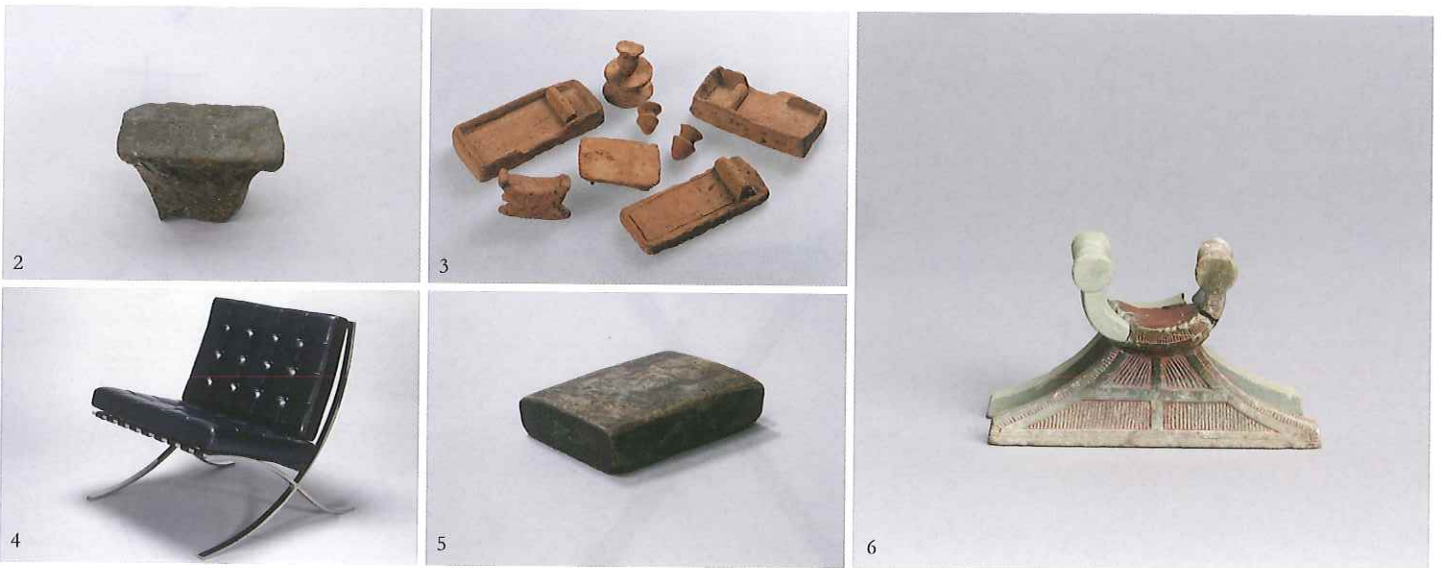


上―腰掛―弥生時代後期―静岡市立登呂博物館蔵
中―陣中床几―時代不詳―長久手市蔵
下―バタフライスツール―昭和31年―株式会社天童木工

登呂のいす展 10/10 - 12/6

登呂遺跡から、形も用途もそれぞれ、いくつかの「いす」が出土しています。日本では、いすのある生活は明治時代以降のもので、第二次世界対戦後になって庶民に定着するようになりました。それ以前、人々は床で暮らし、いすは為政者や宗教関係者など「力」を持つ者がごく一部で使用するものでした。それでは、弥生時代の登呂のいすはどうだったのでしょうか。

弥生時代以降、いすは様々な素材と形で作られています。また、形や用途がいすに似たものも多く出土しています。今回の展示では弥生時代から古墳時代のものを中心に様々な「いす」を展示します。それらのものを通して、登呂のいすを含む「いす」そのものといすのある生活を再考します。



1 ◎埴輪男子胡坐像|古墳後期|群馬県八幡原|天理大学付属天理参考館蔵 2 ●腰掛|弥生後期|登呂遺跡|静岡市立登呂博物館蔵
3 ミニチュア土製品|古墳中期|百舌鳥大塚山古墳|個人蔵(堺市博物館寄託) 4 パルセロナチェア|1929年 5 腰掛|近現代|フィリピン|国立民族学博物館蔵
6 ○椅子形石製品|古墳前期|メスリ山古墳|京都国立博物館蔵 (◎重要文化財○重要美術品●静岡県指定文化財)

開館時間|9:00-16:30

観覧料|大人400円(300円)

小中学生100円(80円)

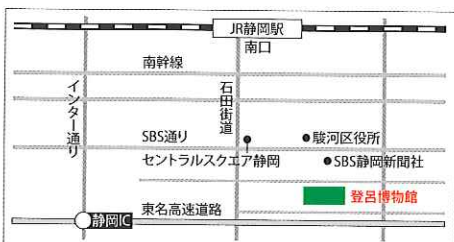
※()30人以上の団体料金

休館日|月曜日(10/12,11/23除く)

10/13,11/4,11/24

アクセス|JR静岡駅南口からバスで12分

東名静岡ICから自動車10分



関連事業

①記念講演会「古代のいす 再考!」

11/14 土 13:00-16:00

講師|

小泉和子|小泉和子生活史研究所代表

「出土腰掛のなぞ」

稲村繁|横須賀市自然・人文博物館学芸員

「人物埴輪にみる椅座と胡座」

場所|登呂博物館1階 交流ホール

定員160名

費用|200円(観覧料別)

申込|11/1から ☎054-285-0476

②「登呂のいす」をつくろう

12/5 土 10:00-15:00

講師|野木村敦史(すまうと代表)

場所|登呂博物館1階 交流ホール

定員|10名(小学生以上)

費用|1,500円(観覧料別)

申込|11/25から(多数抽選)

☎054-285-0476



③展示解説

日程|10/17 土, 11/8 日, 11/28 土

時間|各日11:00-14:00(約30分)

費用|無料(要観覧券)

次回展示 登呂の食事情 1/16-5/29